

XPert WRIST 2.4 - OSTEOTOMY PLATE.

CORRECTION OF THE ULNAR VARIANCE



使用目的:

Xpert Wristシリーズは、成人の手および前腕の骨折、骨切り術、関節固定を目的としています。

禁忌:

- 妊娠中の患者に使用すること。
- 急性または慢性の局所的、または全身的な感染症のある患者に使用すること。
- 使用されている材料のいずれかに対するアレルギー、または異物に対する過敏症がある患者に使用すること。

製品の主な特徴と利点

▶ アナトミカルインプラント

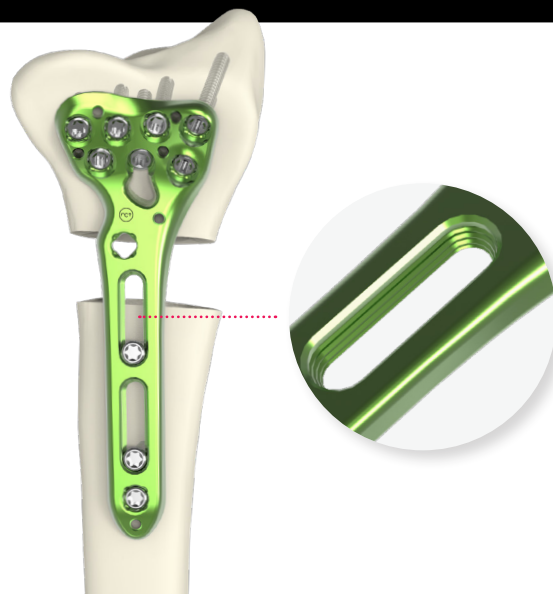
- インプラントは、プレートと骨とのベストな適合性を確立するために、独自の最先端マッピングテクノロジーを用いてデザインされています。

▶ ロッキング・オブロングホール

- プレートの位置調整はコーティカルスクリューまたはロッキングスクリューのどちらでも可能です。
- 骨切り専用に設計されたディストラクションプライヤーを使用し、Ulnar Varianceの調節をします。



ANC1158-1



製品情報

XPert オステオミープレート サイズ 2 滅菌済

製品コード 品名

DOTGVS2-ST Xpert オステオミープレート サイズ 2 左用

DOTDVS2-ST Xpert オステオミープレート サイズ 2 右用

XPert オステオミープレート用 手術器械

製品コード 品名

ANC1158-1 ディストラクションプライヤー

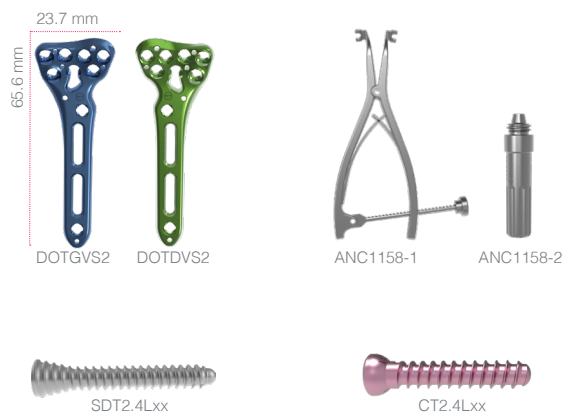
ANC1158-2 ディストラクションプライヤー用スレッドドリルガイド

Ø2.4MM スクリュー 個別包装 滅菌済

製品コード 品名

SDT2.4Lxx-ST ロッキングスクリュー L08から30 mm (2 mm)

CT2.4Lxx-ST コーティカルスクリュー L08から30 mm (2 mm)



参考情報

Xpert オステオミープレート用手術器械は全て、専用キットに含まれるXpert Wrist 2.4のプレートとその手術用器械と併用する必要があります。Xpert Wrist 2.4のプレートと手術用器械の説明は、Xpert Wrist 2.4のカタログを参照してください。

抜去用セット

XPert WRIST 2.4インプラントを抜去する必要がある場合は、以下の器械を含むニュークリップテクニクスの抜去セットをご注文ください:

- ANC575: T8クイック・カップリング・ドライバー
- ANC350Ø4.5 mm AOクイックカップリングハンドル - サイズ1

橈骨遠位端骨切り用サイズ2プレート (DOTDVS2) を使用した例



1. 橈骨骨幹部で骨切りを行います。橈骨掌側にある Watershed line の下にプレートを設置します。プレートのシャフト部を橈骨骨幹部に合わせます。必要に応じて、 $\varnothing 1.4$ mm のガイドピン (33.0214.120) をピンホルルの1つに通してプレートを仮止めしてください

ステップ2: モノアキシアルガイドまたはポリアキシアルガイドの使用



スクリュー固定: モノアキシアルドリルガイドを使用

スレッド付きガイドゲージ (ANC694) を橈尺側のスクリューホールに挿入し、 $\varnothing 1.8$ mm のドリル先 (ANC696) を使ってスクリューホールを開けます。スレッドドリルガイド (ANC694) (1)、またはデプスゲージ (ANC1028) (2) を使ってスクリューの長さを決めます。次にスクリュードライバー (ANC575) を使用して、 $\varnothing 2.4$ mm のロッキングスクリュー (SDT2.4Lxx) を挿入します。

または スクリュー固定: ポリアキシアルドリルガイドを使用

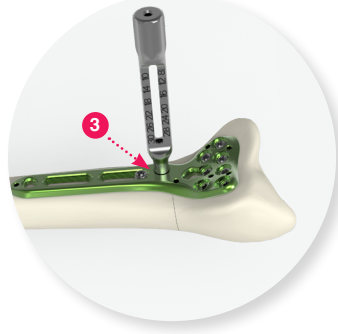
ポリアキシアルドリルガイド (ANC687) を橈尺側のスクリューホールに挿入し、 $\varnothing 1.8$ mm のドリル先 (ANC696) を使用してスクリューホールを開けます。デプスゲージ (ANC102) を使ってスクリューの長さを決め (2)、スクリュードライバー (ANC575) を使用して、 $\varnothing 2.4$ mm のロッキングスクリュー (SDT2.4Lxx) を挿入します。



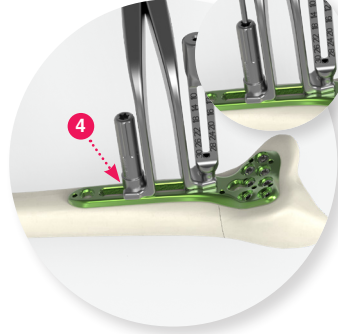
3. プレートの遠位骨端のスクリューホールに対して、同様にステップ2を行います。



4. $\varnothing 2.4$ mm のロッキングスクリュー (SDT2.4Lxx) を遠位のオープニングホールの遠位側に、完全に締め付けず仮固定します。



5. $\varnothing 1.8$ mm のスレッドドリルガイド (ANC694) をプレートシャフト部の最遠位のスクリューホールに固定します (3)。同ドリルガイドに骨切り用ディストラクションプライヤー (ANC1158-1) の片側をセットします。スクリュードライバー (ANC575) を使って同プライヤー (ANC1158-1) に $\varnothing 1.8$ mm スレッドドリルガイド (ANC1158-2) を固定します。プライヤーの反対側は近位のオープニングホールの遠位側に設置します (4)。ドリルガイドにドリル先 (ANC696) を付け、ドリリングした後、ドリルはそのままにしておきます。



6. 次に、必要なディストラクションと橈骨と尺骨の適切なバリエーションを得るまで、プライヤーを広げます。



7. 橈骨の高さが十分に得られたら、ドライバー (ANC575) で、オープニングホールに仮止めていたスクリューを完全に締結します。



8. ポリアキシアル法またはモノアキシアル法で、残りの $\varnothing 2.4$ mm のロッキングスクリュー (SDT2.4Lxx) を固定します。例のように、ディストラクションの後、スクリューホールが骨折線の内側になる場合は、スクリューを挿入する必要はありません。



固定完了

販売名: Xpert Wrist 2.4プレート 承認番号: 30200BZ100001000
販売名: Xpert Wrist 2.4プレート用手術器具 承認番号: 12B1X1001800NC02

本情報は、医療機器であるニュークリップテックニクス製品を説明することを目的としています。使用前に必ずニュークリップテックニクス製品の添付文書、製品ラベルおよび/または洗浄および滅菌を含む使用説明書を参照してください。これらの製品は、使用前に説明書を読み、訓練を受けた有資格のスタッフによって取り扱われ、体内に使用されなければなりません。外科医は、特定の患者を治療する際に特定の製品を使用するかどうかを決定する際、常に自らの専門的な臨床判断に頼らなければなりません。製品の供給状況は、個々の市場を管理する規制または医療慣行によって異なります。ニュークリップテックニクス製品の入手可能性についてご質問がある場合は、お近くのニュークリップテックニクスの担当者にお問い合わせください。

株式会社ニュークリップテックニクスジャパン: 〒111-0053 東京都台東区浅草橋 3-18-1 KKKビル502 | 電話 03 5825 4981 | FAX 03 5825 4986 | www.newcliptechnics.com

製造会社: ニュークリップテックニクス - カタログ JP - Xpert Wrist 2.4 - 骨切り用プレート - ED2 - 10/2024 - 医療機器 EC: class IIb - CE1639 SGS BE - US Class: II.